

# 防災講演会

～東日本大震災の体験者から学ぶ～

アナタの地域でも開催してみませんか?!

日本は地震大国、大規模災害に対してどのように対応したらよいか…。  
東日本大震災の実体験の話から、さまざまな問題が見えてきます。



その時、何が起きて  
どう対応しなければならなかったのか…。

- \* 写真・映像による被害状況について
- \* 地震発生から避難所までの行動  
その時地域住民は…、高齢者は…
- \* 避難所の運営について
- \* 生死を分けた主な行動
- \* 震災対応で得た教訓 など

こんな時に  
お声がけ下さい。

- ◎ 町内会や各自治体などの防災訓練の一環として
- ◎ 会社、各種団体の研修会や防災教育の一環として
- ◎ 学校、PTAなどの防災教育の一環として

(※会場は、会議室、地域の集会場から大ホールまで、どこでも構いません。)



講師：菊池 健一 (防災士)

【プロフィール】

元 陸上自衛隊幹部自衛官 (広報室長・報道幹部等歴任)

宮城県沖地震、阪神淡路大震災、水害、林野火災など数多くの災害派遣に出動

現在 (株)東北メディアクリエーション代表取締役、民生児童委員、仙台市地域防災リーダー、宮城県防災指導員、  
仙台市七郷地区防災アドバイザー

2011年東日本大震災は仙台市で被災(震度7)、避難所の運営などに従事

東日本大震災の自衛隊災害派遣活動に協力した功績 防衛大臣賞(2012.9) 叙勲・瑞宝双光章(2014.4)

【お申し込み・お問い合わせ先】

電話／022-286-3824  
地域防災研修室

(株)東北メディアクリエーション

住所／984-0822 宮城県仙台市若林区かすみ町5-24



# 身近な準備と予備知識でアナタ自身を守ることが出来るのです!

各町内会をはじめ企業や学校などは、大規模災害に備えて毎年訓練を行って来ていることと思います。

しかし、その毎年行っていたはずの訓練が東日本大震災では、殆ど役に立たなかったのです。

それは「想定外」という言葉で片付けられるものではありません。

**震度7の烈震と高さ10m以上の津波によって被災した者だけが語れるものがあります。**

雪が降り続く寒い夜、余震が続く、電気も無く、ストーブも無い…。

避難所には雪の中、裸足のまま避難してくる者、必死に家族を探す者、怪我や火傷を負って手当を求める者…。

統制のとれない避難所は、短時間で数千名規模の避難者であふれます。

日本列島は、いつ大規模な地震が起きてもおかしくありません。

いざという時、どのように行動すればよいのか…。

**被災体験者の生の声を聴くことによって、自分たちの取る行動と課題が見えてきます。**

## ～講師の主な講演先～

- \* 東京都目黒区大岡山西住区 様(約 80 名)
- \* 三菱商事株式会社 様(約 120 名)
- \* 東京都港区三田一丁目町会 様(約 70 名)
- \* 宮城県仙台市かすみ町中部町内会 様(約 50 名)
- \* 宮城県仙台市南小泉地区老壮大学 様(約 120 名)
- \* 福岡県福岡市西区 様(約 850 名)
- \* 社会貢献学会 様(約 55 名)
- \* 石川県金沢市自主防災会 様(約 60 名)
- \* 愛媛県松前町町議会議員団 様(約 15 名)
- \* (有)オルソ本田 様(約 15 名)
- \* 東北福祉大学 様(約 60 名)
- \* 宮城県仙台市下荒井町内会 様(約 50 名)
- \* 兵庫県神戸市市議会議員団 様(約 20 名)
- \* 神戸学院大学 様(約 15 名)
- \* アメリカ空軍横田基地 様(約 60 名)
- \* 愛媛県松山市男女共同参画会 様(約 80 名)
- \* 東京都国分寺市泉町三丁目自治防災会 様(約 80 名)
- \* 東京都府中市府中市四谷自治防災会 様(約 60 名)



- \* 福岡県福岡市博多区民生児童委員 様(約 40 名)
- \* 宮城県大和町自治防災リーダー研修会 様(約 80 名)
- \* 東京都中央区区営月島四丁目自治会 様(約 40 名)
- \* 東京都立川市柴五防犯消防隊 様(約 60 名)
- \* 東京都練馬区小竹町連合防災会 様(約 100 名)
- \* その他、数多くの団体様からご依頼を頂き日本全国で講話をしております。

また、2015 年は、国連防災世界会議に参加予定

## ～講師の主なボランティア活動～

講師の菊池は、震災直後から様々なボランティア活動を行っております。

- ◎ 仙台市七郷地区の各避難所へ移動手段に活用して頂こうと**自転車135台**を寄贈
- ◎ 仙台市内の避難所運営に活用して頂こうと**ガソリン400ℓ、灯油400ℓ**を寄贈
- ◎ 高齢者のいち早い避難に役立てて頂こうと、関係企業と協力して仙台市七郷地区へ**車椅子56台**を寄贈
- ◎ 陸前高田市及び住田町へ行政関係者等の移動手段として**自転車25台**を寄贈
- ◎ 津波で被災した荒浜地域の方々へ関係企業と協力して**長靴180足、衣類、トイレットペーパー等**を寄贈
- ◎ 自衛隊の災害派遣活動に感銘し、**自衛隊応援CM**を制作し仙台市内のFMラジオ各局で約3ヶ月間放送
- ◎ 被災地や仮設住宅へ出向いて行う歌謡ショー『**出前歌謡ショー**』を継続的に行っている。(2015年2月現在36回実施)
- ◎ 定期的に仙台市内の仮設住宅へ出向き**除草作業**
- ◎ 住田町教育委員会へ関係団体の協力を得て**ピアノ**を寄贈



〈自転車に寄贈された民生委員の皆さん〉

被災地研修に訪れた方々に対して、被災地への案内・説明及び語り部の紹介も行っております。

**TEL/022-286-3824 FAX/022-290-6025**